

おむすび たかしま



56

2022

Autumn



NPO法人コミュニティねっとわーく高島
「2022年度まちづくり講演会」報告

6地域の住民自治協議会がめざすまち
～誰もが主役のまちづくりのために～

開催日:7月10日(日)13:30~16:00

会場:今津東コミュニティセンター 3階 大ホール

第1部:市内6地域の住民自治協議会からのまちづくり計画などの発表

第2部:講演「誰もが主役のまちづくりのために」

講師:中川幾郎氏(帝塚山大学名誉教授)

令和3年度(2021年度)より、市内6地域に住民自治協議会(自治協)が設立され、各地で活動が始まっています。

「まちづくり講演会」の第1部では、各自治協から活動方針や現在の活動状況などについて発表していただきました。

第2部では、中川幾郎氏から、「誰もが主役のまちづくりのために」と題して他市の自治協の事例紹介やまちづくりにおける大事な点についてお話しいただきました。その中で印象に残った言葉をご紹介します。



<自治協が取り組む事業とは>

「全方位なんでもする。区・自治会の困りごと、住民の困りごと、何にでも関わっていく姿勢が基本です」自治協の役割は、福祉、子育て、高齢化対応にとどまらず、都市との交流やコミュニティビジネス、防災など多岐に渡ります。



<安心安全に暮らせるまち>

「あいさつが最も大切。それがまちの基礎になります」安心安全に暮らせるまちには、人のつながりが欠かせません。

<さんま(3つの間)が好き>

- ・人間が好き(まちに暮らす人たち)
- ・空間が好き(まちの景色)
- ・時間が好き(まちに流れてきた時間・歴史、未来に美しい時間)

お互いの縁がつながっていく「まちの縁側」を地域に広げる活動をされた延藤安弘さんの言葉です。まちを動かす大事な力になります。



<これからのリーダー>

「『この人に頼まれたら断れへん』そんなリーダーの育成が重要です。」
これからのリーダーに必要な力は、環境をよりよく変える力、周りの人に力を発揮してもらう力、協力してもらう力です!

自分を見つめ、将来を考え、夢が持てる場所を

マキノ町に市内唯一の自立訓練事業所があります。「このゆびとまれ」では以前から障がい者などを支援されてきましたが、卒業生たちの就労後の悩みを耳にして、心の回復や自信を取り戻せる場所が必要だと感じ、2017年に自立訓練事業所「かけはし」を開所されました。

「人たちが、心身ともに健康を維持できる場として、生活介護事業所「うらら」も併設しています。現在、利用者は20〜50代の5名。納品した学校や自治会から喜ばれている飛び出し人形は、市内のゆるキャラを描いたり、オリジナルのデザインなどを考えて製作。薪やヒノキのチップは近隣の方から寄付いただいた間伐材を加工し、マキノ高原などで販売。自分が作った物が喜ばれていることで、次への意欲やアイデアにつながっているそうです。

自立訓練事業所「かけはし」では、「人との関わりや仕事などでストレスを抱え込んだ人たちが、自分を見つめなおし、少しずつ将来を考えることができるよう、日々の活動とおして自信を取り戻していく取り組み」をしているそうです。利用期間は2年間。1年の延長が可能ですが、また、常時介護を必要とせずにご連絡してみてください。

団体名には「障がいがあってもなくても、自信を無くしたり困った時はここにおいで、という思いを込めた」とのこと。悩みやストレスを一人で抱え込まずにご連絡してみてください。



いただいた仕事は、みんなで協力しながらアットホームな雰囲気です。活動しています。

一般社団法人
このゆびとまれ

代表理事 水谷 平
設立年 2016年
職員数 6名(うち社員4名)
住所 マキノ町 沢 1221-1
TEL 0740-20-4208
FAX 0740-20-4209
メール kakehashi0135@zeus.eonet.ne.jp



Webサイトはこちらから
<https://www.konoyubitomare.website/>

はっけん! きらっと市民活動 in たかしま

高島市で活躍するきらっと輝く市民活動団体をご紹介します。

高島の豊かな自然の中で楽しく子育てを

もともと自然が大好きという「自主保育ホトリ」の嶋谷さん。子育てについてさまざまな学びを重ねていくうちに、自然豊かな環境で、子どもが本来持っている力を信じて子育てをしたいという思いが生まれ、2019年の夏、郷里の高島に引っ越したことをきっかけに、今まで学んできたことを活かしてみようと友人たちに声を掛け始めたのが活動の始まりでした。

当初は、びわ湖畔や今津の酒波寺で、数組の親子が思い思いに集まっていたのんびりしている場だったのですが、次第にその活動が口コミで伝わり、現在は月2回程度集まるだけでなく、農家での作業体験、夏祭り、もちつきなどのイベントや、子育て講演会を開催するなど、活動の輪をますます広げておられます。

自分のやりたいことを実践しようとした活動が、だんだん充実していくことに手ごたえを感じながら、それは仲間や周囲の方々の支えがあったからこそ、と感謝の気持ちを忘れない嶋谷さん。「外で遊んでいる子どもたちを、温かく見守っていただけばうれしいです」。自然の中では、子どもたちが楽しく遊んでくれるのはもちろん、その様子を見守る大人たちもまた優しい気持ちになるそうです。



季節ごとに、子どもたちが主役になれる多彩なイベントを開催しています。

自主保育ホトリ

代表 嶋谷 香耶子
設立年 2019年8月
メンバー数 39組
連絡先(メール) kayac1029@gmail.com



Instagramで
情報を発信しています
<https://www.instagram.com/jishuhoiku.hotori/>

高島の元気企業

このコーナーでは、地域に根ざした活動や社会貢献活動をしている高島市の企業を紹介しています。

小さなコミュニティの「わっか」をたくさんつくりたい

たかしまじかん 管理人 田中 可奈子さん

2017年から市内の飲食店などを取材し、ウェブサイトに「たかしまじかん」で発信しておられる田中可奈子さんにお話しをお聞きしました。

東京で情報発信の仕事をしていた田中さんは、2014年に新旭町の夫の実家で育児を始めました。「当時は小さな子どもを抱え、近くに友達もなく、ネットでも市内の情報は少なくて引きこもっていた」そうです。女性活躍を支援する講座などに参加し始め、友人ができ、市内のお店やイベントなどを知り、高島の情報を自分のスタイルで発信したいと「たかしまじかん」の運営を始めた。

情報掲載や商品紹介などの企画で収益化できると考えていた田中さん。しかし、個人がSNSでどんどん発信できるようになっていく中での、収益化は難しかったそうです。「個人個人の発信力を上げることが大切な時代」だと2021年からマーケティングを学びはじめ、「発信がライフワーク」「コミュニケーションが好き」「挑戦したい人を応援したい」と軸を確かめることができました。「たかしまじかん」の利用者から寄せられた「お店を訪ねて人とつながることや交流が楽しい」との声と自らのやりたいことを重ねる形で、サイトを参加者とともに運営する「参加型メディア」を目指そうと決意。現在、「わっかプロジェクト」として取材や発信を一緒に楽しみたい方を募集しておられます。

2020年にオープンしたコミュニティの輪が広がる場「wacca（わっか）」では、「女性で起業をめざす人の応援や何かをした人の拠点にしたい」と情報発信などのセミナーやイベントを開催。ネットとリアル両方で人の「わっか」を拡大中です。



“わっかプロジェクト” Webサイト



たかしまじかん



〒520-1503 高島市新旭町深溝902
TEL:080-3245-8568
Webサイト: <https://takashimatime.com/>

たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関して、様々な疑問、相談をお受けしています。ここでは、お寄せいただいた質問や相談とその回答についてご紹介します。



イベントの「後援」とは？

Q.

イベント開催を準備しています。「後援」について教えてください。また、「協賛」や「協力」との違いについても教えてください。

A.

イベントや講座などのチラシに「後援：〇〇市、〇〇新聞社」などの記載を見かけます。「後援」は、公共性の高い団体がそのイベントなどの趣旨に賛同して応援することです。一般的には、行政や社会福祉協議会、新聞社など公共性の高い企業などから後援を得ます。

行政が後援する場合は、公益性、非営利性、行政が推進する方向との合致性などが条件になります。企業

や団体が後援する場合は、その組織の方針に沿って判断されます。後援を受けることで、イベントなどへの信頼性が高まり、広報の協力を得やすくなったり、その他の応援や協力を受ける可能性があります。後援を受けるには申請が必要です。行政や企業のイベントに関連のある部局に連絡し、企画書などで事前確認することが必要です。

「協賛」は、イベントなどに賛同し、資金的な協力や人的、物的な支援などをすることです。スポンサーと同じ意味です。

「協力」は、力を合わせてイベントなどの実施をめざすことです。物品や会場の提供など、イベント実施に役割りを担う行政、団体や個人などです。

たかしま市民協働交流センターでも後援などイベント実施の応援や協力をしています。お気軽にご相談ください。

◎市民活動についての疑問、相談などお寄せください！

まんまカフェぷらす



協働交流センター
へのメール



まんまカフェ
Facebook



～ 新旭湖岸でほっとひと息の巻 ～

高島市で、乳がんになった「仲間」の居場所づくりと、早期発見に向けた啓発活動をしているボランティアグループ「まんまカフェ」が、新しい形のサロンを開きます。

さまざまな病気と向き合っている方、ひとりで悩んでいる方、秋の湖畔で水鳥たちを眺めながらちょっと一服してみませんか？ きっと気持ちが「+」（ぷらす）になりますよ！

ご参加に際しては、ご自身や周囲の方々の体調に留意され、適切な対応策を調じていただくようお願いいたします。

- 開催日 2022年10月24日(月) ※予備日10月31日(月)
受付開始 10:00～12:00頃まで ※途中退場OK
- 会場 新旭水鳥観察センター
- 定員 15名 (事前申し込みを推奨)
- 参加費 ￥200 (水鳥観察センター入館料として)
※「高島野鳥の会」会員の方、中学生以下の方は無料
- お問い合わせ・お申し込み
・たかしま市民協働交流センター TEL:0740-20-5758
メール webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp
・まんまカフェ
Facebook <https://www.facebook.com/mammacafeshiga>

編集後記

事前の天気予報をくつがえし、眩しい夏の青空を背景に華麗に舞ったブルーインパルス。そんな空を見上げていた多くの人たち。みんなでひとつの同じ空を共有したひとときは、この夏の高島のすばらしい思い出として記憶に残り続けるのでしょうか。

私たちが発信するさまざまな情報も、皆さまの記憶に残って、皆さんが一步を踏み出したり、いろいろな方や団体とつながるきっかけとなってくれればうれしいです。(K)

山椒屋たけうち

お総菜、お弁当のご注文
お気軽にご相談ください

〒520-1212
高島市安曇川町西万木 814-16
TEL:090-2289-1212



ちょこっとバザー 2022



2022年12月4日(日)10:00～15:00(予定)、今津東コミュニティセンター3階大ホールで、高島市内で活動する市民活動団体・ボランティアグループ等の皆さんによる「ちょこっとバザー」を開催します。

初冬のひとときを、楽しいお買い物と心温まる交流タイムでお過ごしください。バザーへの参加希望も受付中。詳しくは「たかしま市民協働交流センター」までお問い合わせください。バザーの詳細は協働交流センターのブログでもお知らせしていきます。



たかしま市民協働
交流センターのブログ



シニアのための出張スマホ相談会

「なかなか会えない人とビデオ電話がしたい」「チラシに印刷してあるQRコードを読み込んで使いたい」「仲間とLINEグループを作りたい」…たくさんの便利な機能が詰まったスマートフォンを活用できるように、生活支援コーディネーターが皆さんのお手伝いをします。高島市内で活動する市民活動や趣味のグループ、自治会、婦人会など、3名以上集まれば「出張スマホ相談会」が開催できます。費用は無料です。



詳しくはたかしま市民協働交流センターまでお気軽にお問い合わせください。



発行：たかしま市民協働交流センター

(委託運営: NPO法人コミュニティねっとわーく高島)

〒520-1622 高島市今津町中沼1丁目4-1
(今津東コミュニティセンター内)

TEL: 0740-20-5758 FAX: 0740-20-5757

E-mail : webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp

ホームページ : <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

ブログ : <https://tkkc.shiga-saku.net/>

Facebook : <https://www.facebook.com/takashimashiminkyodo/>

<メルマガ会員募集！市民活動情報をお届けします>



ホームページ

10月から新旭公民館でスタート!

日本料理市場 日本料理市場 日本料理市場

はじめての方に 単ペン1本プレゼント!

お問い合わせ・お申し込みは LINE でお申し込みします

10/7(金) 11/18(金) 12/2(金) 13:00～17:00の間 1コマ90分 ¥2,200



2022年
10月～12月

第11回
とち き まつり
栃の木祭
2022年10月16日(日)
メイン会場：朽木針畑 源流の駅
さん き らい
山帰来

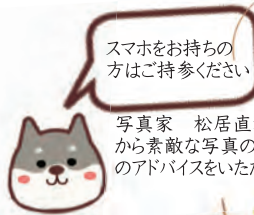
詳しくは、「巨木と水源の郷をまもる会」へ
TEL: 080-3841-4252 (事務局)
Webサイト:
<https://kyobokutosuigennosato2.jimdofree.com/>

掲載している内容につきましては、天候状況、行政等からの要請、主催者の判断などにより変更または中止される場合があります。

10/10 (月) 13:00～15:00

ペーパーわんこを作って
おさんぽしよう!

ペーパーわんこを作って
お散歩 & 写真撮影!



写真家 松居直和さん
から素敵な写真の撮り方
のアドバイスをいただきます

11/13 (日)

13:00～15:00

“やきいもたいかい”しよう!

“実りの秋” 味覚の秋”を
思いっきり楽しみましょう!

【お問い合わせ・お申し込み】

NPO法人絵本による街づくりの会

●TEL: 080-3802-8157 ●FAX: 0740-28-8036

●メール: ehon2004city@gmail.com

●Webサイト: <https://ehon-city.takashima-shiga.net/>

令和4年度 滋賀県 地域の魅力を活かす子どもの居場所づくり推進事業

12/11 (日) 13:00～15:00

北海道在住の画家・絵本作家

本田哲也さん
絵本原画展

& 講演会
& お絵描きワークショップ

ワークショップの後は、
冬のマキノをみんなで
お散歩!



絵本と
里山の自然に
お散歩
ふれる

【各回とも】

会場：マキノ土に学ぶ里研修センターと
その周辺

定員：30名

参加費：¥200/ひとり

※各イベントの8日前までに

お申し込みください



♪ 人とモノたちの新しい出逢いの『舎』になりますように ♪

令和4年
11月13日(日)
10:00～14:00

【会場】かばた館
レンタルスペース
(新旭町 旭707)

第15回



バザーの収益金は、盲導犬協会と
赤い羽根募金に寄付させていただきます

※ご来場の際はマスクの着用をお願いします
会場内が混雑する場合は入場制限をさせて
頂く場合があります

【お問い合わせ】
おかたづけバザーの会 有志代表
まなべきょうこまで
TEL: 090-3824-1476

おかたづけ チャリティー バザー

コープしが ひろば活動
くらしの手話講座
組合員でなくても受講OK!

手話の基本表現を学びます。名前、数、色、家族、季節など。
音声言語もテキストも使わず、講師さんの手話に集中して、
手の動きや表情をしっかりと見ましょう。
手話は、言語のひとつです。
新しいコミュニケーションの世界をひろげましょう!

【開催日】

10/7
(金)

10/21
(金)

11/4
(金)

11/18
(金)

【各回とも】
時間：9:40～10:50 (70分)
場所：新旭公民館 2-A
会費：400円/回

【申し込み先】090-2358-0818 (手ではなそう・小嶋 典子)

※11:00～12:10 手話サークル(少し手話経験ある方対象)開催しています。

より良い高島市の図書館について
一緒に考えてみませんか?
会員募集中。お気軽にご参加ください!

**高島市の図書館を
考える会**

定例会を開催しています。
毎月第二火曜日 13時～15時
一〇月、十一月は新旭公民館で開催
一二月からは津図書館で開催

お問い合わせ先
〇九〇・六〇五六・九三〇一(平松)

Facebook ページ



グループ紹介・メンバー募集・イベント告知等にお役立てください
◆公序良俗に反するものでなく、かつ、高島市内の地域活動・市民活動・ボランティア活動に関するものが対象です。



安曇川 男の料理クラブ

体験入会してみませんか？

【日時】
・10月14日(金) 9:30～
・11月11日(金) 9:30～

【場所】
安曇川公民館

【参加費用】
¥700 (材料費・会場使用料を含む)

○当日は、マスク・バンダナ・エプロンを用意してください。

○材料の購入都合上、事前のお申し込みが必要です。

【お問い合わせ・お申し込み】

TEL: 080-5700-0301
0740-32-3640 (藤田)

★手洗い消毒、換気など気を付けながら開催しています。



免疫力と暮らしの質を高める

たかしま 森林セラピー
びわこ森の源の

ホームページからお申し込みいただけます

TEL: 090-3055-8824
TEL/FAX: 0740-25-4872

https://shinrin-therapy-takashimacity.com/taiken_refer/

	マキ / 高原	ビラテスト今津	くつきの森
10月	10日(月) ※祝日	18日(火)	22日(土)
11月	5日(土)	13日(日)	16日(水)
12月	12日(月)	◆各コースとも、専門の案内人が同行してセラピーコースを歩きます。参加にあたっては感染症対策へのご協力をお願いします。	

「高島市文化財保存活用地域協議会」活動紹介パネル展

令和四年四月に発足した「高島市文化財保存活用地域協議会」の構成団体の活用対象文化財や、最近の活動内容を紹介します。

展示会場 藤樹の里文化芸術会館 展示室一

※特別展「高島の仏教絵画とその世界」と同時開催

展示期間 令和四年一〇月一四日(金)～一〇月三〇日(日)

※月曜日(一〇月一七日および二四日)は休館

展示時間 九時三〇分～一六時三〇分

お問い合わせ 大浦の水辺景観まちづくり協議会 〇五〇三六三五 九三二

たかしまの森へ行こう！プロジェクト 「小さな林業の暮らし方を学ぼう」

高島市内各地を会場に、自然環境への影響が少ないとされる小さな林業(小伐型林業)について学びます。

【各回(●)とも】参加費: ¥1,000 定員 15名
(先着順。連続受講の方を優先します)



「小さな林業と里山を活かした暮らし」
●10月29日(土) 10:00～15:00
【場所】森林公園くつきの森(朽木・麻生)
【講師】鈴木 孝平さん(スーパー生木ラボ)

「小さな林業と広葉樹を活かす仕組みづくり」
●1日目 11月26日(土) 10:00～15:00
【場所】おつきん椋川交流館[今津町・椋川]
【講師】是永 宙さん(結いの里・椋川)

1日目～
2日目への
宿泊のご相談
承ります

「高島市森林組合の事業と森林の再生」
●11月23日(水・祝) 10:00～15:00
【場所】高島市森林組合(朽木・野尻)
【講師】清水 安治さん(森林組合理事長・エーゼロ株式会社 滋賀支社長)

●2日目 11月27日(日) 10:00～15:00
【場所】雲洞谷区集会所(朽木・雲洞谷)
【講師】井上 岩夫さん(まるくもくらぶ代表)

お問い合わせ・お申し込みは「たかしま市民協働交流センター」までお願いします。
TEL: 0740-20-5758 メール: webmaster@tkk.takashima-shiga.jp

第27回全国
棚田(千枚田)
サミットでも
紹介!

定番の合唱曲はもちろん、みんなが知っている歌にも挑戦しています♪

♪♪皆で楽しく練習しています♪♪

練習は、
日曜日: 13:30～15:00
水曜日: 19:30～21:00
朽木公民館で歌っています

年齢性別、お住まいの地域は問いません。

歌うことが大好きな方、大募集しております!

お問い合わせ: 朽木公民館
TEL: 0740-38-2324

高島市内で活動する炭焼きグループのご紹介 たかしま炭焼きインフォメーション

◆活動状況など、詳細は各グループにお問い合わせください

【今津町 椋川】
椋川・炭焼きクラブ
【連絡先】090-3864-4077
(連絡先: 是永)

【マキノ町 野口】
国境炭焼きオヤジの会
【連絡先】090-2595-3552
(代表: 北谷)

【朽木 雲洞谷】
まるくもくらぶ
【連絡先】0740-38-2007
(担当: 藤原)
まるくもくらぶ Web サイト

【朽木 麻生】
森林公園くつきの森
【連絡先】0740-38-8099
※火曜日休館
くつきの森 Web サイト

たかしまの森へ行こう!
地図出典: 国土地理院地図